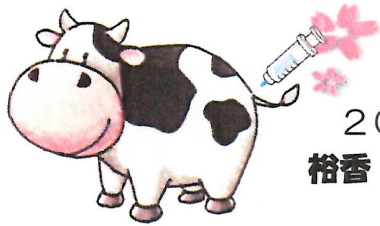


新人の女性獣医師が国家試験に合格して、北海道にやってきました。松下裕香（ゆうかではなく ひろか だそうです）さんです。都会で育ったとはいえ、学生のころから大動物臨床を目指して頑張ってきたようです。どうぞ、皆さんで鍛えてあげてください。体力はまだまだですが、根性はあるようです。よろしくお願いいたします。

私の担当する検診農場を少しずつですが、ほかの獣医師に移行し始めています。次の世代に引き継ぐ準備です。どの農場も開業以後 20 年来のお付き合いですが、当社の将来のため是非ともご協力をください。よろしくお願いいたします。
さあ新年度の開始です。

黒 崎



2015年4月より獣医師としてお世話になっている、**松下 裕香**（まつした ひろか）と申します。

私は、静岡県三島市で生まれ、13歳からは東京都練馬区で過ごし、そして今年の3月末に神奈川県藤沢市にある日本大学を卒業しました。大学に入学するまで大動物とはほとんど接することなく過ごしてきましたのですが、2年のときに行った2週間の牧場実習ではじめて牛に触れ、その可愛さと酪農の面白さに魅了されました。実は、そのときに初めて乳牛がほとんど毎年お産をして牛乳をだしてくれている、ということに気付いたのですが…。牛の管理や経営には様々なことが関わっていて奥が深いことも同時に知り、診療だけでなく、酪農について何でもできる獣医師になりたい、と思うようになりました。

今は往診随行させていただいて、夢と希望だけは大きいですが、まだ何も出来ない獣医師という情けない状態です。少しでも早く、農家のみなさまと牛たちに信頼していただけるよう、一步一步努力していきますので、どうかご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

松下 裕香